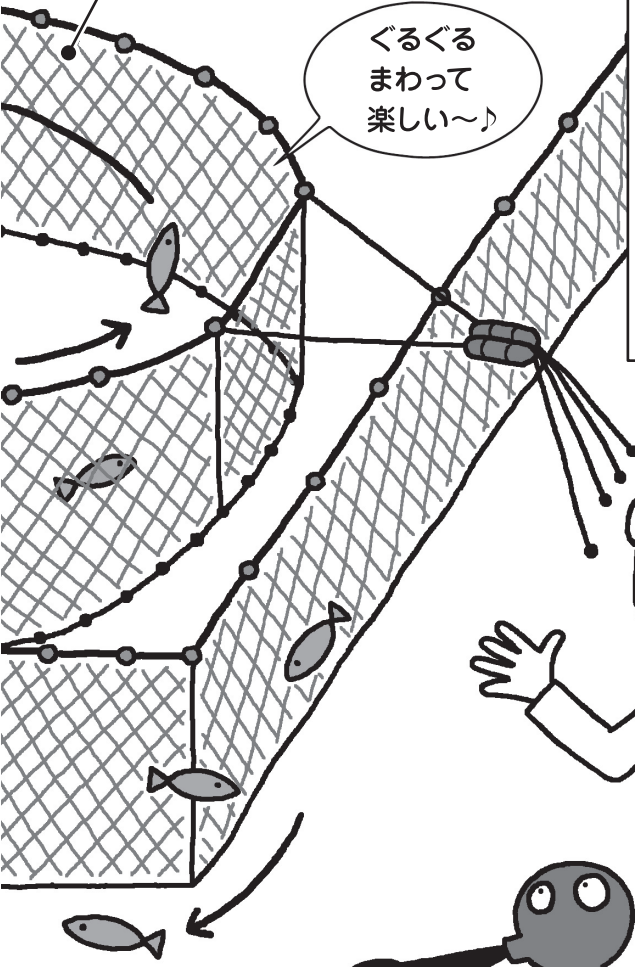


かくとあみ
②角戸網

魚の「運動場」
あみ網の入口はいつも開いているので出ていく魚もいます



定置網漁は、海に固定された網の中に魚の群れが入ってくるのを待つ漁法で、身網を水深27m以上に設置する大型定置網と、それより浅い場所に設置する小型定置網があります。



海底近くの魚や回遊する魚をさそいこんだりいろんな工夫がされているって学校でも習ったよ

まずは定置網漁〜！

漁師さんたちって頭がいいんだなあ魚もたくさんとれそうだね

いや実はたんさんとりなんだ

こっちに行ってみようかな



④ 身網 あみ

魚をとりあげる網
とるのは、この網にいる
魚だけです

③ のぼり網 あみ

運動場から身網につながる通路
だんだんせまくなって
かんたんに出られない
しくみになっています



14 海の豊かさを
守ろう



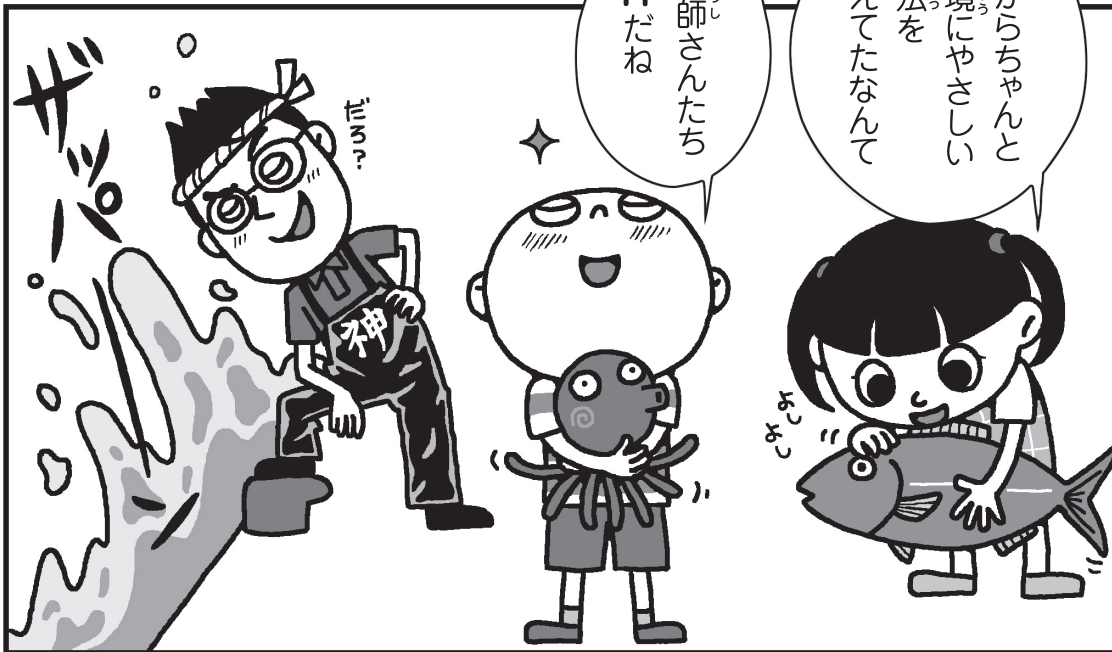
**ココにも
注目!**

SDGs目標14「持続可能な開発の
ために海洋・海洋資源を保全し、
持続可能な形で利用する」の達成
に役立つことが期待されています。

SDGs(持続可能な開発目標)とは?
貧困や格差、環境問題などの問題を解決し、2030
年までにすべての人にとってよりよい世界をつくる
ために設定された世界共通の目標のこと

定置網は入り口が開いていて自由に出入りできる
ので、とるのは網に入った魚の3割ほど。
「とりすぎない」漁法は、水産資源の保護につながり、
環境にやさしい持続可能な漁業として世界でも関
心が高まっています。

**ココにも
注目!**



漁師さんたち
神だね

昔からちやんと
環境にやさしい
漁法を
考えてたなんて

